

**日本信頼性学会  
第31回秋季信頼性シンポジウム  
プログラム**

2018年10月5日現在（敬称略）

日時：2018年10月29日（月）10：00～19：20

場所：一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル

	第1会場（地下1階講堂）	第2会場（3階A室）	第3会場（地下2階研修室）
	セッション1（試験，故障解析，部品，要素技術の信頼性，ハードウェア面） 司会：根本規生（宇宙航空研究開発機構）	セッション4（信頼性，安全性） 司会：遠藤幸一（東芝デバイス&ストレージ㈱）	
10：00～10：25	製造中止部品の代替品選定手法の研究 ○山本祐亮（㈱京三製作所），水間毅（東京大学大学院），Upvinder Singh（東京大学大学院）	時間の壁を突破する信頼性設計の提案 ○長谷部光雄（のっぽ技研），柴田義文（安信経営工学研究所），松岡敏成（機能の安定性と安全の研究會）	
10：25～10：50	TSOP PEMの宇宙適用に向けた簡易な評価方法の検討 ○篠崎孝一（宇宙航空研究開発機構），岩井泰之（宇宙航空研究開発機構），田中大起（沖エンジニアリング㈱）	安全工学分野と非安全工学分野の危険の概念 ○柴田義文（安信経営工学研究所），長谷部光雄（のっぽ技研），松岡敏成（機能の安定性と安全の研究會）	
10：50～11：15	宇宙用セラミックBGAパッケージの実装信頼性向上対策 ○鈴木正男（宇宙航空研究開発機構），篠崎孝一（宇宙航空研究開発機構），中村正夫（日本アビオニクス㈱），徳江喜泰（福島アビオニクス㈱），山田敏行（福島アビオニクス㈱）	安全関連系端末の安全要件および適用事例についての検討 ○祇園昭宏，岩田浩司（公財）鉄道総合技術研究所	
11：15～11：40	宇宙用プリント配線板の温度サイクル試験の新手法の検討 ○佐野俊二（宇宙航空研究開発機構），杉村利巳（OKIサーキットテクノロジー㈱），根本規生（宇宙航空研究開発機構）	鉄道RAMS認証の実際と安全性の関係 ○森昌也（日本信号㈱）	
11：40～12：50	昼 食		
12：50～13：00	会長挨拶：土肥 正会長（広島大学）		
13：00～14：30	特別講演「信頼性学会に期待する～故障物理からシステムデザインまで～」 中村 英夫氏【東京大学大学院／元日本信頼性学会会長】（第1会場：地下1階講堂）		
14：30～14：40	休 憩	休 憩	休 憩
	セッション2（故障メカニズムからみた信頼性の作り込み（故障物性研究會）） 司会：土屋英晴（信頼性コンサルタント）	セッション5（日本オペレーションズ・リサーチ学会システム信頼性研究部会によるオーガナイズドセッション(1)） 司会：木村光宏（法政大学）	セッション7（データ収集，解析） 司会：高橋 聖（日本大学）
14：40～15：05	故障物性から見た信頼性試験 ○味岡恒夫（故障物性ソリューション）	A Note on Pull-Type Security Patch Management for an Intrusion-Tolerant System with Virtual Machines ○Junjun Zheng（Ritsumeikan University），Hiroyuki Okamura（Hiroshima University），Tadashi Dohi（Hiroshima University）	センサフュージョンを用いた機械学習に基づくワイヤローブの健全性評価 ○大塚賢哉（日本大学大学院），青木義男（日本大学）
15：05～15：30	製品の使用環境を考える～ガス腐食試験の重要性～ ○佐藤晃太郎，今井康雄，味岡恒夫（沖エンジニアリング㈱）	An Optimal Inspection Interval for a One-Shot System ○Won Young Yun，Qian Qian Zhao（Pusan National University）	Gabor特徴による電子署名データの筆者認証 ○内村俊二（第一工業大学），村岡哲也（元第一工業大学），池田弘明（元静岡大学）
15：30～15：55	生物侵入による故障／事故，その防止方法 ○牧野芳樹（ルピコン㈱）	A Calculation Method of Birnbaum Importance Measure for Binary State Coherent Systems ○Fumio OHI（Nagoya Institute of Technology）	/
15：55～16：20	樹脂ゴムの故障に関する故障物性研究會の情報収集活動と故障事例の紹介 ○廣岡知之（楠本化成㈱）		
16：20～16：30	休 憩	休 憩	
	セッション3（システムの信頼性，保全性） 司会：岩田浩司（公財）鉄道総合技術研究所	セッション6（日本オペレーションズ・リサーチ学会システム信頼性研究部会によるオーガナイズドセッション(2)） 司会：木村光宏（法政大学）	
16：30～16：55	運転方向回線絶縁監視手法の検討 ○長井宏和，北岡栄一，木村秀夫（西日本旅客鉄道㈱）	Maintenance policies for consecutive- $k$ -out-of- $n$ :G System ○Lei ZHOU，Hisashi YAMAMOTO，Taishin NAKAMURA，Xiao XIAO（Tokyo Metropolitan University）	
16：55～17：20	踏切制御子の送受信信号に着目した高信頼な踏切制御の実現とハードウェア開発 ○根間昂平（日本大学大学院），望月寛（日本大学大学院），中村英夫（東京大学大学院）	2種類の故障発生を伴うマルコフ的劣化システムに対する取り替え方策 ○田村信幸（法政大学）	
17：20～17：45	列車運行実績データに基づいた移動間そくの遅延回復効果の検討 福田卓海（日本大学大学院），○渋谷明矢（日本大学大学院），高橋 聖（日本大学），中村英夫（東京大学）	Software Reliability Prediction Based on Non-homogeneous Markov Processes 花本壮太（広島大学大学院），○土肥 正（広島大学），岡村寛之（広島大学）	
17：50～19：20	情報交換會（地下2階研修室）		